

ゆたか看護部通信 No21

沖縄県へコロナ広域派遣応援に行ってきました。

5/16～5/31まで沖縄県立中部病院に派遣応援に行ってきました。派遣応援は今回で2回目です。他病院での新たな感染管理を学びたいと思いましたが、今回の派遣先では病院全体の看護師不足もあり、コロナ病棟ではなく、一般病棟での勤務でした。言葉や習慣も違い、慣れない人・物・環境の中で、唯一の癒しは、エメラルドグリーン輝く海でした。梅雨時期ということもあり、天候にはあまり恵まれませんでした。休日は晴れていることが多く、またプライベートでも訪れたいと思える場所でした。

6階病棟 看護師 崎村奈美



国頭郡本部町の瀬底大橋



海中道路から浜比嘉、宮城、伊計の3島ビーチの一部



恩納村のコーヒーカフェ



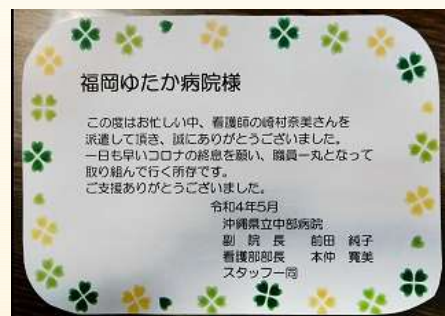
国際通り



オリオンビール



沖縄では2000円札を目にしました。



頂いたメッセージカード

コロナの派遣応援は、2020年2月のJCHO蒲田医療センターへの応援から始まり、2022年4月からは国からの広域派遣要請に応じて、東京都と今回の沖縄県に、6人が延べ9回。148日間派遣応援に行ってくれました。他にも手上げしてくれた職員がいます。独立行政法人の使命として、国の非常時に快く協力してくれたことを誇りに思います。

【編集後記】いよいよ、梅雨に入りました。先週飯塚病院で会議があった帰り道、ワイパーを最速にしないと前が見えないくらいの大雨にあいました。感田に入るころには嘘のように小雨になりましたが、昭和57年の長崎大水害の時に諫早市から自宅の長崎市へ必死に運転して帰った事を思い出しました。九州北部豪雨や熊本県を中心とした豪雨もありましたね。7月まで要注意です。皆さん大雨に気を付けて、自分の身は自分で守りましょう。